

一般社団法人日本人間工学会第 50 回理事会 議事録

1. 開催日：2020 年 2 月 17 日（月） 16：00～18：23

2. 開催場所：芝浦工業大学 芝浦キャンパス 7 階 705 会議室

3. 出席理事：

<敬称略>

・理事会構成員(27 名・定足数 14 名以上)

(理 事)：吉武良治(理事長), 下村義弘(副理事長、企業活動), 赤松幹之(編集), 易強(企業活動), 石橋基範(総務、倫理指針), 大内啓子(財務), 岡田明(企画), 加藤麻樹(若手支援), 辛島光彦(財務), 申紅仙(若手支援), 鳥居塚崇(国際、安全、認定機構), 中西美和(総務), 藤田祐志(IEA), 松田文子(広報), 山田クリス孝介(学会改革) [15 名]

(理事兼支部長)：太須賀美恵子(関西), 平沢尚毅(北海道), 松岡敏生(東海), 村木里志(九州・沖縄), 村田厚生(中国・四国、第 61 回大会長), 矢口博之(関東) [6 名]

[計：21 名]

(欠席者)：大橋智樹(東北), 河合隆史(IEA), 福住伸一(認定機構), 水野有希(表彰), 横井孝志(JENC), 横井郁子(学術)

・監事：八木佳子

・オブザーバー：青木和夫(学術、第 60 回大会長), 榎原毅(学会改革・倫理指針), 堀江良典(表彰)

・事務局：西原彩, 米倉裕美

※下線はネット会議出席者

4. 議事概要

定足数 14 名を超える 21 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進めた。

【審議事項】

(1) 第 1 号議案 名誉会員の推薦について(堀江良典)

齊藤進氏の名誉会員推薦について説明があり、総会への推薦が承認された。

(2) 第 2 号議案 社会発信の実施方法について(下村義弘)

学会からの社会発信の実施方法について提案があり、今後積極的な発信を進めていくことが承認された。発信内容については、慎重に検討・確認すべきとのコメントがあった。

(3) 第 3 号議案 人間工学研究倫理指針の改訂について(倫理指針検討委員会)

人間工学研究倫理指針の改定方針について提案があり、「人を対象とする人間工学研究の倫理指針」との名称に変更したうえで、今後整理を進めることについて、承認された。この後、パブリックコメントを募集し、6 月の社員総会にて審議を受ける方針であること、また大会にて関連シンポジウムが開催されることがアナウンスされた。

(4) 第 4 号議案 研究部会(ビッグデータ、PIE)の継続申請について(総務)

ビッグデータ人間工学研究部会、PIE 研究部会の継続申請について、いずれも承認された。

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 石橋総務理事より、一般社団法人日本人間工学会第 49 回理事会議事録が承認された旨、報告があった。

(1-2) 会勢報告(1 月末)

2020 年 1 月末現在、会員数 1,395 名、賛助会員 27 社 28 口。

- (1-3) メールによる審議および報告事項の結果について
第 49 回理事会議事録、及び社会発信・倫理指針に関する計 2 件のメール審議の結果報告があった。
- (1-4) 全文転載許可について
2019 年度関西支部大会論文集の論文について、全文転載申請について許可した。
- (2) 財務報告
2020 年 1 月度収支計算書(案)が提示され、概ね例年通り推移していることが説明された。
会費未納者について、ご存知の方がいれば声を掛けてほしい旨お願いがあった。
- (3) 第 61 回大会準備状況について
村田大会長より、準備状況について報告があり、発表件数増強のため、申し込み期限の延長について、アナウンスがあった。
- (4) 担当・委員会報告
 - (4-1) 広報委員会
松田委員長より、支部の大会予稿集のデータ化について準備状況の説明があった。また、GP 賞の審査手続きを進めている旨、説明があった。
 - (4-2) 編集委員会
赤松委員長より、学会誌編集状況、論文投稿数及び採択状況について報告があった。
 - (4-3) 国際協力・IEA 委員会
鳥居塚委員長より、日韓ジョイントシンポジウムが韓国(4/16, 17)で開催されること、ACED(12/2-4)がフィリピン・ボホールで開催されること(3/20^〆切)、IEA 評議会(北京)は新型コロナウイルスの影響によりキャンセルされ、別開催地を検討中であること、説明があった。
 - (4-4) ISO/TC159 国内対策委員会
次年度の経産省からの国際標準化活動予算の支援額は大幅に減ること、総会はロンドンで開催される予定であることが報告された。
 - (4-5) 表彰委員会
堀江委員長から、HP 更新を進めていること、各賞選考中であることについて報告があった。
 - (4-6) 学術担当
青木学術担当より、横幹連合での活動報告があった。
 - (4-7) 企画担当
岡田企画担当理事より、ビッグデータ講演会等、予定されている企画について報告があった。
 - (4-8) 人間工学専門家認定機構
鳥居塚副機構長より、IEA からエンドースメントの再認定がなされた旨、報告があった。ただし、JES の理事と CPE の幹事の非重複の要件を満たす必要がある旨、説明があり、次期体制から対応する旨、報告があった。
 - (4-9) 若手支援委員会
申委員長より、関東支部会にて若手研究者(学生)向けワークショップの開催報告があった。
 - (4-10) 企業活動推進委員会
 - (4-11) 学会改革・戦略委員会
榎原委員長より、エルゴノミクソンの開催報告があった。当該委員会は今期で活動を終える予定であるが、これまでの活動については今後他の委員会、研究部会に引き継ぐことを探っていく旨についても、報告があった。
 - (4-12) 選挙管理委員会
松田委員長より、第 7 期選挙の運営状況、スケジュールについて説明があった。
 - (4-13) 役員候補者推薦委員会
藤田委員長より、役員候補者を推薦報告した旨、報告があった。
- (5) 支部報告
 - (5-1) 北海道支部
平沢支部長より支部大会の開催報告があった。
 - (5-2) 東北支部
 - (5-3) 関東支部

矢口支部長より支部大会、支部委員会の開催報告があった。また、見学会(産総研)の開催計画、次回関東支部大会の開催地(東京海洋大学)の報告があった。

(5-4) 東海支部

松岡支部長より支部大会、見学会の開催報告があった。

(5-5) 関西支部

大須賀支部長より、役員選挙の結果、次期支部長は久保先生が選出された旨、報告があった。支部大会の開催報告があった。総会・講演会の企画を検討中である旨、説明があった。次期支部大会は京都女子大学で開催が計画されている旨についても報告があった。

(5-6) 中国・四国支部

村田支部長より、第 61 回大会については、当該支部と協力して準備を進めている旨、説明があった。

(5-7) 九州・沖縄支部

村木支部長より、支部大会の開催報告があった。

(6) 協賛等の依頼

石橋総務担当理事より、合計 17 件の依頼について、協賛及び後援する旨報告があり、承認された。

(7) その他

(7-1) 事務局の移転について

家賃の高騰により事務局を移転する方向で検討している旨、説明があった。それに伴って定款の変更を要する旨も説明があった。

(7-2) 2020 年定時社員総会資料作成について

事業報告等、事業計画等の作成依頼があった。

(7-3) 次回以降の理事会予定について

(8) 閉会

以上の議事を終え、18 時 23 分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

2020 年 2 月 17 日

代 表 理 事

吉 武 良 治[㊞]

監 事

八 木 佳 子[㊞]